

バストス週報

第一千三号
昭和四十四年
七月二十八日
発行

Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda

Rua Pres
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 4 0
BASTOS
C. P.

Annual
N. Cr #
15.00

No 1002 BASTOS 28 de Julho de 1969. O PROGRESSISTA Reg. No 2595 SÃO PAULO, A.P.

晴雲 30

結構な入植祭でした(二)

前号は発行日ギリギリに無理をして尻切とんぼ見たいになったが、親善野球の記事を一つ付ける。

七月十九日 第一日 第一試合

バストス	〇	〇	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
南伯	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	計
				1	0	0	2	0	0	0	0	4A
												0

第二試合

南銀	〇	〇	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ゼビウス	〇	〇	〇	〇	一	〇	〇	〇	〇	一	〇	計
										7	0	A
												10A

七月二十日 第二日 第一試合

南伯	〇	〇	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ゼビウス	〇	〇	〇	一	〇	一	〇	一	〇	〇	〇	計
												5
												5

第二試合 七回中止

バストス	2	2	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
ゼビウス	2	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	計
	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1	7	8
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9

入植祭親善野球出場チームは何れもバストスに縁故のある球団で聖市では一級チームの南伯、南銀、GECESは実業野球の鋭々たるもので、主座を狙う野心チームと云われる。地元バストスチームが弱いわけでもなからうが、第一試合で南伯にコロリと〇敗する処を見ると、南伯の力量さすがである。南銀さん、もう少し強いと思ったらGECESに軽くないなされた。これには少し訳があったらしい。主将のお父さんがノ口線某所で十九日永眠、試合中計報が届いたということで、野球小説にありそうな場面であった。試合後単独でノ口エステ線へ駆けつけようとする主将にメンバ―四人追が同線出身で、いつも野球の被護者であった方のせめて葬儀に参加したいと勘って申込んだので遂に翌日の試合を棄権するに到った。

親善試合のことでもあるので関係者了解して棄権を認めた。それ故、第二試合バストス対南銀は取り止めとなり、南伯とGECESの一試合のみとなった。両軍力の限り戦い、スコアに見られるようなはげしい点取り合戦観衆も、その見事な攻防に、やんやと拍手を送り、九回同点のまま引分けとなった。延長戦に持ち込まなかったのは夕景ボールが見えなくなったこととか両軍ナインへとへとになったからであるかどうか、その辺のところ親善試合だから追及しないでおこう。

優秀選手 松井 GECES
西九 南伯

Hotel e Bar PRIMAVERA



御泊りと御食事に
御会食と御宴会に
御婚礼料理出張には
是非当店を御利用
下さい。

ホテル・バール・食堂
プリマヴェーラ

森川 悠一
電話 九二一

Sapataria Bastos



良い靴があなたの姿勢を
美しくします。

早川靴店

電話 五五五

優秀選手 東 南伯
ホームラン 賞 渡辺 南伯
打撃 賞 一位 渡辺 南伯
二位 小橋 GECES
三位 東 南伯
(担当丸山市議)

豪華な敬老会

第二日目、七月二十日正午新会館で敬老会が催された。豪華な会館の中で催されると敬老会と虽もかくの如く豪華なものかと、先づ気分的に喜ぶ。時間前で世話人さんたち、席作りは大変だった。小茂田中央区長自らシマツ一枚になって飲物を運ぶ、各区長さん方もまげじと料理や菓子を運んで並べていたが、定刻着席した老人は百五十六名(欠席十二名)大野鯉翁など八十五だが元氣なもので、付添人無視の行動である。その他人手を借りて歩く人など皆無、いずれ方らぬ健康ぶり、先は目出たかりける次第であった。

この老人組の中から今年光石だけの女史が、他に宮武秀甫、上西泰治氏らと共に此の席上で文化功労によりマガリマン工ス章を授賞される式があった。三人ともコロニア文化を通じて伯国社会へ貢献した功を認められたものである。光石女史は七十一歳というが、実に矍鑠たるもので、正面舞台へ上る木製の階段と段を手指にもつかまらず、すいすいと昇って行き、帰りに手放してとんとんと降りてこられた。舞踊で練えた躰の柔柔さと重心のたしかさにはほとほと感心した。

勲章をもらった御礼と二曲、息子さんの菊若氏も二曲本物の舞を披露し満座の老人をいやという程喜ばせた。その他光石女史の女、友谷和子さんの祝いの歌を手はじめに老人の心臓組が数番、植原菊枝女史の三絃伴奏で唄ったリ、コト三味線や尺調子で番声やら美声を張り上げ、元氣の良い処を見せた。又来年元氣な姿で会いましょうと、散会したのは午後二時一寸過ぎ、帰る時出口の所で小茂田さんや阿部さんがクラジオラスの花板に猫柳を添えて一人々に土産を持たせたのは美しい風景だった。小茂田さんはじめ、世話人御一同、深甚の感謝を申上げらる。

ジンカーナや自転車競争で

その頃(三時)中央広場は人の往来で息もつまるばかりである。ジンカーナが駆けてゆく、自転車競争がはじまるうとする。自伝車競争はまだかと若者の渦が幾重にも巻きひろがる。この人出をあてに、いつもはひっそり閑としていたルアに、フーピン、オモチマ、綿菓子、ピッツポーチと物売りかひしめくばかりである。そして中央広場からカンホにかけ、玉子祭会場方面にかけ五百メートルばかりは人と車の流れである。日は暖く空晴れて、絶好の散策日和、開放された民衆のフェスタである。

玉子祭付諸々の展示会

例の如く会場正面入口に玉子門がある。白色卵の中にHARC O系の赤卵でフェスタデオIボと、うまいことならべてある。この一門に用いた卵数およそ一万、豪華なアーチである。このアーチを祭明したのは今から十五年前、

バス入植廿周年の時、コチア倉庫主任、田中稔氏の考案によるもので、爾後五年毎の玉子祭りに繰り返えし作られたが、去年四十周年に於いて本年も作ったので、市の力の入方も想像できる。

会場内は手芸品、児童作品展示、芸術写真、蘭、仙人掌、生花、水石、陶芸、などが、校舎沿いを、と教室を占め、農産品と養鶏関係商社の展示場は別棟の天幕張会場、出品数三千数百点、野菜、穀類、果実、その他さまざま出品で目を躍るばかりである。

○ここで希望を一言、成程内容は充実している、はげけんばかりである。要するに会場と出品物のバランスが破れてしまつて、鑑賞も点検も出来ぬ、まして優秀品、逸品の吟味すら出来ないばかりか、人いきれにむせてしまつて、何を見たやら、印象にのこらぬ、芸術写真が壁にかけてあり、その下に手芸品、蘭、仙人掌がずらりと並ぶ。仙人掌に到ってはブリキ錐に砂のついたままのものが道路ばたの石ころ同然にころがしてある感じである。陳列法が悪いのではない。場所が狭いのである。

水石陶芸展が一室に同居していたが、この室へどつと四五十人入つて来ると、もうどうにもならない。奇石も珍石もあつたものではない。ひろく同趣味の人に呼びかける趣味のものであろうが、がらくた同然、といつては失礼だが、水晶とがらすの識別も判らぬ程度のムレッキが走り廻つては、これはどうにもならぬし、陶芸の面白さも、折角の盆石も興醒めを得ないだらう。

○ここに市の反省がある。一ヶ所の方が見るに都合が良いという主旨であるが、両日の混雑ぶりを見て何と思われらるであろうか。入場者という頭数だけで成功を云々されては困る。写真好きの者が壁を仰いで鑑賞していると、人波に押されて流されてしまふ。まごまごしている。懐中ものもあぶない。児童の作品展覧会など可なり優秀なものがあつたようだが、せまい廊下が往復に使つてあるし、採光は悪いし、気の毒な気がした。

今年では会場を一つにしたため、産業会館も、コチア階上もあいていた。あれを諸方に散解せしめ、充分その道の眼のある人の鑑賞に供える可きではないか。展示会というものの性質、芸術ついたものの見方など仕分ける可きである。来年から市がつけて入植祭を指命する方針だとすれば、この辺に活眼をひらいて頂きたいものである。少くとも手芸品、生花、芸術写真、水石、陶芸などは農産品とは切り放して鑑賞すべきものである。

会場が別々になつたとて、何が悪いのですか。只一ヶ所をやつた方が、テープを切るのに便利だということだけではあるまいか。高官のテープ切りは農産展だけにしておいて、他はめいめい工夫をさせた方が勸界の向上という上から望ましいと思ふ。

承えて悪感を述べたのである(系音)

花の御礼

去る入植祭演芸に出演の際左の方より御花を頂戴しお礼がとうございま
した。厚く御礼申上げます

又トス婦人会

アタチチ市 豊永幸雄様
サバウロ市 細江静子様
ワバウロ市 天野文子様
カントス 上田幸音様
サンパウロ 鏡畑サヨ様
ブラジリア市 橋元義信様
サンパウロ市 栢野益子様
前田久子様
篠崎才八郎様
石橋とし子様
谷口章様
溪立雄様
橋本芳枝様
田中そで様
水野讓二様
小茂田春江様
福森ユイ様
古田道助様
早川千代様
フランシア市 橋元てい様
坂東キタンダ様
栖原清様
篠崎長五郎様
仏教婦人会様
島本ヌマ子様
大倉八重子様
崎田金代様
梶山米子様
奥田波子様
小茂田呉服店様
フォット島本様
上西キミ子様
小沢慶子様

坂口義一様
前山高店様
伊藤時子様
竹内清一様
西夕迫信秀様
巖谷正様
松森正様
川辺イサノ様
田中サトノ様
鴨原ヨシ子様
シマノ市 淡原様
東キヌ子様
池田シズ様
早川靴店様
谷田部手ヨウ様
板垣薬局様
乗原久治郎様
八重権家具店様
古沢市次様
パール水口様
三浦様
池田フミ様
田川七藏様
佐藤タカ子様
ホテル宇佐美様
岸佐美美南子様
守屋正二様
倉本ヨシ子様
本田たね子様
豊島スエ様
守越松江様
草原秀雄様
大河内やす子様

柳浦ハルル様
柴田高見様
戸井様
内馬場みせ様
吉浦秀次郎様
新津夏好様
能見利八様
山根三郎様
奥田耕様
川辺様
平田行正様
浅原照子様
中崎ゆみ様
川上佐智子様
宮崎写真館様
山下栄子様
園馨様
関口ウメ子様
中原商店様
古川キタンダ様
サンパウロ市 重道千代子様

皆様ありがとうございました

第二回全伯作文コンクール入選作品

入選 おもい出

バストス入日語校 東 さなえ (十三才)

おもいがけないできごとが、わたしにたくさんありましたが、わすれないのが一つあります。

それは、いまから一ねんまえにうけたアジミソンのしけんのおもい出です。

アジミソンのしけんがおわって、いえへかえるとおとうさんが、

「さなえも、しけんがすんだし、かぞくでサンパウロのおじさんのうちに、あとびに行こう」といいました。

わたしは、あまりしけんのことかしのいへで、行く気はありませんでした。

しけんがむすかしかつたので、わたしはだめだとおもっていました。でも、いもうとやにいさんたちが「行くよ」といって、しかたなくあとびに行きました。

サンパウロについてすぐ、おじさんのいえに行きました。すると、いとこたちが、

「しけんは、どうだった?」「てんは、どうだった?」

ときくので、わたしはもつとかなしくなりました。でも、かなしいかおを見せたくなかったので、

「てんは、まだわからない」といって、はなしをかえました。

わたしは、どうしてみんなしけんのことばかりきくのだろうかとおもっていました。

おじさんのところで、一しゅうかんあそんでいましたが、あまりおもしろくありませんでした。

日曜日になったので、みんなでサントスへ行くことになりました。にいさんやいとこたちは、水の中であそぶものをたくさん用意して、大よろこびでした。

サントスにつくと、ものすごいたくさんの人かきこいました。みんなだのしろうに赤や青の水をきこえてあそんでいました。

にいさんやいとこたちも、すぐきものをとりかえてあそびはじめました。

わたしはひとり、すなをあつめてしょんぼりプライアであそんでいました。

サブン、サブンとなつてくる大きななみを見ていろいろいなことをおもいました。

バストスにいるなかよしのセソリアはどうしているかなとかんがえています。

アジミソンのしけんのでんは、もうわかったらうがとかんがえています。むすかしかつたマテマチカのしけんのことをかんがえると、あそぶ気になれませんでした。

でも、ひろいうみを息していると、とてもいい気もちがしました。「ああ、やっぱりうみっていいなあ」とおもっていました。

青いぞらには、白いくもがふわふわういていました。そのうちにみんなでおべんとうをたべました。みんな大よろこびでおべんとうをたべました。みんなのたのしそうなかおを見て、わたしもあそびたくなりました。

おべんとうをたべおわって、一日たのしくあそびました。そして、とうとうバストスにかえる白がきました。

老人倶楽部会計報告

六八年度

繰越金 四〇〇・〇〇
利息収入 一三三・〇〇
北森寄附 一〇・〇〇
計 五四二・〇〇

死亡者十三名花輪

移動三名 餞別 五六・〇〇
車代雑費 一五・〇〇
六九年入植発輪 二〇・〇〇
計 一〇〇・〇〇

差引残金

計 四四一・〇〇

現在会員数 百六十名
会計 吉浦秀次郎
会計 加藤英太郎

尚ついで乍ら、九十歳以上の会員は左の通りです。

中央第五組 鈴木 藤助 (九十一歳)
明治十一年六月二日生

林 まさの (九十四歳)
明治八年 生

林 虎太郎 (九十一歳)
明治十一年四月二日生

北森万太郎 (九十一歳)
明治十一年九月廿二日生

花の御礼

ひげり楽団 三浦晴利 去る入植祭演芸会に私共出演に際し、上

中麻菓子様 谷口 森元満夫 記の方々より

梶田商店様 フト島本 梶田商店様 多分の御花を

橋岡行雄様 梶田商店様 頂戴いたしました。

奥田耕様 フト宮崎 三角等 厚く御礼申上

林テルミ 宇都宮千栄 馬場マリオ けます。

志保田藤利様 寺田 林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 谷口 高近秀樹

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 上原 高近秀樹

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 上原 高近秀樹

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 上原 高近秀樹

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 上原 高近秀樹

林 兄 弟 フト宮崎 上原一雄 上原 高近秀樹

結

わたしはかえりたいとおもったり、かえりたくないとおもったりしました。

しけんのことをかんがえると、こわくなりました。

バストスにつくと、いちばんさきにともちのころへ行つて、しけんのことをききました。と、おぢいさんは「だ

いじまぶ、パッサしてやるよ」といって、おぢいさんがあつてよるよりました。うれしくて、うれしくて、かたが

りませんでした。わたしは、いえにとんでいって、おとうさんにいきました。おとうさんは「よかった、よかつた」といってくれました。アジミソンのしけんは、いつまでもわすれられない思い出です。

旧約聖書物語 (五)

神の選民代々の王を授かる (A) 岩原とめの訳

(口上) 前回まで「神の都の破壊」より、この頂の方が先きになるわけで、編集の都合で前後しました。

1 神の選民であるイスラエル人は、エジプトから開放された時、彼らを支配する王というものがなかった。他の国々の人は「王」たる人があったが、イスラエルには王たるものがなかった。彼らは二人のイスラエル人の間に起る問題を裁く、シュイスのような人があった。何が善で何が悪であるかを裁き、又は争いを仲裁した。これらの人は王ではなかった。エホバの神にイスラエル人の目に見えない実際の王があった。

2 イスラエル人が、カナアンの地に入ってから三百五十年の間、イスラエルは裁判官が支配していた。ヨシヤはこれらの裁判官の最初の裁判官だとされている。その死後、イスラエルには忠実な裁判官が居なかった時もあった。この時代のイスラエルの歴史を聖書には次のように記述している。「その時代にはイスラエルには王がなかった。人々は自分が「良し」と思ったことを行った。(申命記 十七の六)

3 その国民が正しいことをするのをやめ、悪いことを幾回となくやり始めた。イスラエル人はシエホバの正しい宗教からはなれてカナンの地の邪教に従いはじめ、偽り神を礼拝し、それはキービスした。イスラエル人が、さういうことをするので、シエホバの神は、イスラエル人を守護しなくなった。さうすると他の国民は、いじめ、苦しめたので、イスラエルは神の救助を求めた。

神は忠実な裁判官をつかわし、イスラエルを苦しみから救助した。しかし、後にはイスラエルは再び苦難となり、神は忠実な裁判を送って彼らを救った。裁判官がイスラエルを支配している間じゅう、この争がつづいた。

4 聖書には、申命記の二の十一、十九節に次の記述がある。

「イスラエルの子孫は、シエホバの前に悪を行い、邪神バアルに奉仕し、かつてエジプトの地から彼らを開放した先祖の神シエホバを捨てて、彼らの周囲にある他の神々に礼拝し、遂にシエホバの怒を引き起した。彼らはバルアやアシタロツテの偶像に奉仕したので、シエホバの神の怒りは燃え、イスラエルを奪掠者の手に渡してしまし、その上周囲の諸々の敵に売ってしまわれたので、彼らはその敵に立ち向うことができなかつた。

シエホバの神が裁判官をつかわした時、彼が生きている間は裁判官を守つたので、敵の手から救い出した。これは彼らイスラエルが自分を虐待し悩ました故に憂い悲しんだので、神は憐憫を垂れ、救出したのであった。しかし、裁判

花の御禮

去十九日、井日の入植祭演芸会に出演いたしました旭左記の方々よりたくさんのお花を頂きました。誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

バストス仏教婦人会

- 黒川 仁 恵 様 新津 夏好 様
- 永吉 ふじ 様 西川 統平 様
- 小茂田 呉服店 様 眞田 耕 様
- 渡辺 なみ子 様 小林 平志 様
- 渡辺 千ト工 様 渡辺 シゲ子 様
- 森越 商店 様 戸来 様
- 中原 菓子店 様 八重程 家具店 様
- 原野 辰美 様 野界 イト 様
- 戸田 源作 様 田川 フミ子 様
- 中崎 中み 様 松川 菊乃 様
- 清金 太郎 様 清家 重雄 様
- 山下 貢 様 古沢 市次 様
- 島崎 みき江 様 小林 いせ 様
- 新谷 キヨ子 様 織田 しづ 様
- 小林 小久 様 新谷 久治 様
- 宇都 宮千末 様 鴨原 ヨシ子 様
- 田川 七藏 様 板垣 菜局 様
- 豊島 喜一 様 佐藤 岩子 様
- 梶田 商店 様 浅原 照子 様
- 諸角 与吉 様 早川 靴店 様
- 森下 キミ工 様 前山 商店 様
- 新出 様 鶴は 様
- 岡本 モト代 様 水野 譲二 様
- 山根 三郎 様 橋元 てい 様
- 加藤 マサ子 様 宮崎 写真館 様
- 黒川 リウ 様 細江 静子 様
- 内藤 ハルノ 様

御礼

金五十コントスセ
御結婚記念御奇贈厚く御礼申し上げます
イグレートジヤ 建設係 木郎 田
篠崎 御両家様
眞木

もつと悪を行つた。邪神に従い、偶像を拜かみ、わざとすいてその所業をやめないで頑固に悪業からなれなかつた。

ここにあら、その時イスラエルは、邪神から開放されたので、シエホバの神は、モアブ王の惨虐なエグロンの手に陥るのを助けた。シエホバの神はエウテ、又はアオドなどというシエホバをつかわした。正しいアオドは、エグロンを殺した。そしてモアブ人一万人の軍隊が殺された。程の戦争の敗北に喫したのである。又他の機会に、シエホバは、バラックを用いて、カナアンの王シマビンの手からイスラエルを救つた。

シマビンは九百の戦車を持つて居り、その戦車の轡には鉄製の長い剣が突き出していた。それにもかかわらず、バラックの首領下にあつた神はバラックに勝利を得させる為め加護を興えた。天使たちはシマビンの軍隊に向つて戦つた。そして神は突然俄雨を降らせた。シマビン軍隊は水びたしになり、戦車は苦境に陥つた。その後シエフトの時代には、イスラエルをアエスの残酷なる脅迫から救つた。

一人の裁判官、シエホバは十三万五千人のマジアン人の中からイスラエルを解放するのに彼をつかまつた。シエホバは神は勝利を与えた。マジアン人たちが同志討ちしたので、敵は混乱し、シエホバは喜んでシエホバを王に立てようとした。シエホバの云つたことに注意せよ。イスラエル人はシエホバに去つた。貴下はマジアン人の手からわれわれを救つたのだから、貴下の子も貴下の孫もわれわれを統治していただきたい。

シエホバがイスラエルの目に見えぬ王であることをシエホバは知っていたのだ。彼は人が王となつて神の位につくことを希望しなかつたのである。

御の御礼

金巻百コトス也
 篠崎正幸様眞木豊子様の御結婚記念として御寄贈下され有難く御礼申上ます
 七月初四日
 バストス日語普及会

篠崎 眞木 御両家様

花の御禮

去入植祭演芸会に私達日曜学校も出演させて頂いたとき、左記の方々より過分な御花を頂戴いたしました。紙上御芳名を記して厚く御礼申上げます。

- バストス南米本願寺日曜学校生徒
- 白沢 ミツ工様 西川 統平様
 - 田川 ヒ蔵様 前山 商店様
 - 浅野 トシ子様 小林 小久様
 - 加藤 ミヨ子様 豊島 喜一様
 - 田川 フミ子様 宮武 勝甫様
 - 宇都宮 千末様 板垣 菜局様
 - 永吉 キヨ子様 黒川 仁恵様
 - 新津 夏好様 奥田 耕様
 - 山下 栄子様 守屋 正二様
 - 諸角 与吉様 小林 平志様
 - 山根 三郎様 小茂田 呉服店様
 - 無名 氏様 渡辺 なみ子様
 - 豊島 こゆみ様 清家 重雄様

一 記念品

入植祭の芝居上演につき御指導申上げました処、前記の様な記念品を御贈下下さいまして恐縮でした。折角の事故ありがたく頂戴いたします。

バストス婦人会様

島本 進

花の御禮

入植祭演芸会の節御手伝をいたしました。した処御花を頂き有難うございました。

- 栖 武原 島本 清 島本 文子
- 宮 武勝 南 一 様
- 若野 耕一 様
- 川 忍 伊 秋子 様
- 谷 川 秋子 様
- 石橋 山 米子 様
- 橋元 とろの 様
- 柴田 とろの 様
- 前山 ののり 様

花の御礼

クラッシュヤ水本

私たちが入植祭演芸会に出演いたしました左記の方
々から過分の御花を頂戴致しました。厚く御
礼申し上げます

- 小沢 将男 様
- 水本 彰 様
- 奥田 耕 様
- 小茂田 呉服店 様
- 宮崎 写真館 様
- 板垣 葉局 様
- トシ山 本 様
- 戸田 ツイ子 様
- グロリア 工区 様
- 伊藤 時子 様
- 戸田 ツイ子 様
- 郷原 美代子 様
- フォト 島 本 様
- 伊藤 時子 様

花の御禮

内馬場みせ

- 谷口 みよ子 様
- 友谷 和子 様
- 志牟田 勝利 様
- 吉田 トシコ 様
- 昭井 様
- 長尾 マリア 様
- 宮崎 写真館 様
- 小沢 慶子 様
- 小林 小久 様
- 馬欠 場ミヤ子 様
- 金川 サキ 様
- 島本 写真館 様
- 米川 センリア 様
- 大橋 武二 様

花の御禮

古田 ぶさ

- 長松 みよ子 様
- 高田 時計店 様
- 板垣 悦子 様
- 宮崎 写真館 様
- 島本 写真館 様
- 谷口 幸子 様
- 宮武 勝甫 様
- 森越 松江 様
- 石橋 敏子 様
- 重道 千代子 様

去る入植祭の演芸会に出場いたしました如
左記の方々から過分の御花を頂戴いたしま
した。誠に有難うございました。

花の御禮

バストス連合仏教婦人会

私たちが、去る入植祭演芸会に出場い
たしました如、左記の方々様から多
大なる御花を頂戴いたしました。
左に御芳名を記厚く御礼申し上げます
誠に有難うございました。

- 森越 商店 様
- 諸角 興吉 様
- 栖原 清 様
- 宮崎 写真館 様
- 谷田 部子ウ 様
- 小沢 慶子 様
- 吉田 多作 様
- 井上 源次郎 様
- 吉浦 秀次郎 様
- 吉田 与三吉 様
- 川辺 イサノ 様
- 前山 商店 様
- 鴨原 ヨシ子 様
- 坂垣 葉局 様
- フォト 島 本 様
- 能見 真市 様
- 西ヶ迫 ショアナ 様
- 千葉 マリア 様
- 池田 佐次郎 様
- 水野 謙二 様
- 紫藤 菊枝 様
- 桑原 久次郎 様
- 清金 太郎 様
- 小茂田 呉服店 様
- 栖原 義一 様
- 梶田 商店 様
- 渡辺 栄喜 様
- 有馬 重一 様
- 杉 誠造 様
- 能見 利八 様
- バストス婦人会 様
- 吉田 きみ江 様
- 中原 菓子店 様
- 古川 キタノダ 様
- 西見 吾市 様
- 黒川 ツギ工 様
- 奥田 耕 様
- シカラ 吉川 様
- 大河内 やす子 様
- 緒方 嘉作 様
- 山川 毛キ 様
- 風間 定乃 様
- バール 柳浦 様

花の御禮

太郎田 みどり

- 石橋 敏子 様
- 宮武 勝甫 様
- 高田 時計店 様
- 田添 照雄 様
- 河村 としゑ 様
- 島本 写真館 様
- 板垣 悦子 様
- 太郎田 エミリア 様
- 太郎田 スミ代 様

左記の方々より入植祭演芸会の節過分の御
花頂戴しました。厚く御礼申し上げます。

花の御禮

光石 たけの

入植祭演芸会の節左記の方々より沢山の御花を頂戴致し誠に有難うございました。篤く御礼申し上げます。

- 水本 彰様 石橋 敏子様
- 光石 たけし様 小茂田 呉服店様
- 平田 行正様 宮武 勝甫様
- 戸田 ツイ子様 大河内 やす子様
- 磯谷 河本 千恵子様
- 高田 時計店様 森本 金光様
- 梶山 米子様 友谷 和子様
- 中村 キミ子様 清家 瑠美様
- 前山 商店様 佐藤 寛様
- 小林 小久様 辰巳 松枝様
- 森下 キクコ様 宮崎 写真館様
- 古川 キタタ様 柳浦 パール様
- 山本 栄子様 宇都宮 千末様
- フォト島 本様 加藤 義高様
- 河合 ちず子様 守屋 正二様

御花を沢山有難うございました。

光石 キヨシ

- 光石 たけし様 山本 栄子様
- 川本 千恵子様 大河内 やす子様
- 佐藤 寛様 フォト島 本様
- 梶田 商店様 友谷 和子様
- 前山 商店様 磯谷 敏子様
- 川井 千津子様 森下 菊子様

花の御礼

中原 みゆき

- 高田 時計店様 宮崎 写真館様
- 原野 小冬様 友谷 和江様
- 安達 加代子様 岡田 つね子様
- 浅原 てる子様 浅原 昌雄様
- 原野 日出美様 西村 敏子様
- 木原 イシノ様 後藤 義和様
- 島本 写真館様 萩原 ミチ子様
- 前田 善夫様 山口 きよ子様
- 中原 菓子店様

花の御禮

高橋 節子

左記の方々より御花を沢山頂戴致し誠に有難うございました。

- 坂口 ツネ様 加藤 義高様
- 風間 定乃様 渡辺 ヒササ様
- 本田 たね子様 石川 武夫様
- 紫藤 キクエ様 清家 ルミ様
- シカラ 婦人会様 吉岡 とも様
- 有馬 佐保様 フォト島 本様
- 鴨原 ヨシ子様 武田 本様
- 吉田 きみ江様 桑原 久治郎様
- 木口 ふみ江様 能見 ヒデノ様
- 吉田 トシ子様 榎原 菊枝様
- 石橋 敏子様 榎原 信子様
- 杉ふで の様 西見 様

花の御禮

黒川 仁恵

去る入植祭演芸会の節左記の方々から沢山御花を頂戴致しました。厚く御礼申し上げます。

- 白沢 ミツ工様 田川 シズ様
- 田川 文子様 宮武 勝甫様
- 小林 平志様 小林 小久様
- 松川 菊江様 宮崎 写真館様
- 清清 瑠美様 宮崎 写真館様

花の御禮

浅原 よしえ

入植祭演芸会に出演して左記の方々が御花頂戴しました。御礼申し上げます。

- 萩原 道子様 フォト島 本様
- 山口 キヨ子様 前田 善雄様
- 中原 菓子店様 中原 けい子様
- 原野 小冬様 西村 敏子様
- 宮崎 写真館様 浅原 昌雄様
- 安達 加代子様 後藤 義和様
- 木原 イシノ様 友谷 和江様

猿銃暴発

去る七月十九日朝ウニオン工カボエイラに一伯人が斃れているので大騒ぎとなり、たが小島撃ちの猿銃暴発事故とわがリッパンのサンタカーサに連れていかれたか生命はとりとめた模様。

花の御礼

入植祭演芸会出場の節左の方々より御花を頂き誠にありがとうございました

クロリア区婦人会

- 水本 彰様 清畑多一郎様
- 松森 正様 桑原久次郎様
- 若野 耕一様 矢野武信様
- 西 迫信秀様 山根三郎様
- 吉浦 秀次郎様 比良朝彦様
- 小沢 慶子様 中浦芳幸様
- 水野 譲二様 植原清様
- 奥 田 耕様 千葉マリア様
- 小茂田 呉服店様 今野 林次郎様
- 水本 たき子様 増田 レツ子様
- 八重控 象具店様 九谷山 様
- 梶 田 商店様 大谷 様
- 古 沢 市次様 山本 様
- フオト 島本様 川口 様
- 佐藤 光子様 安田 様
- 志 牟 田 一重様 村中 様
- 宮崎 寫真館様 原中 様
- パール 水口様 寺田 様
- 中浦 成一様 坂口 義一様

花の御礼

入植祭演芸に出まして御花を頂きありがとうございました

クロリア区

中浦 時江 中浦 恵子

- 比良 テル様
- 栖原 信子様
- 桑原 久治郎様
- フオト 島本様
- 戸田 ツイ子様
- 手削 フミエ様

花の御礼

クロリア区

中浦 栄子 中浦 幸子

- 比良 テル様
- 栖原 信子様
- 桑原 久治郎様
- フオト 島本様
- 戸田 ツイ子様
- 志 牟 田 勝利様

花の御礼

入植祭演芸会初舞台をふみました御花を下さいただきました方々に御礼申上げます

川上 ジャクリネ

- 木 並 様 大高 様
- 橋本 敏子様 前山 商店様
- 友谷 和江様 生井 沢よし江様
- 橋本 巖様 渡辺 みちの様
- フオト 宮崎様 関口 米吉様
- 佐藤 寛 様 関口 うめ 様
- 西村 敏子様 関口 加寿子様

花の御礼

演芸会の節左の皆々様より御花を頂戴しまして誠にありがとうございました

シヤカラ 婦人会

- 小沢 慶子様 宮崎 寫真館様
- 林 欣一郎様 守越 バサール様
- 内馬場 七郎様 手島 貞雄様
- 芥 藤 登様 吉浦 秀次郎様
- パール 水口様 倉本 よし子様
- 石川 トシ子様 前山 義男様
- 廻田 次利様 伊藤 時子様
- 谷口 瑛時様 小茂田 呉服店様
- 貝田 信文様 竹内 波子様
- 照井 秀天様 金川 ナキ様
- 水野 譲二様 有馬 重一様
- 梶 田 様 天野 昇様
- 板垣 葉白様 大倉 八重子様
- 奥田 耕様 信太 節子様
- 平井 正天様 馬久場 たか様
- 吉田 多作様 吉川 次夫様
- 鶴 け る 様 信大 千恵子様
- 菅野 三郎様 本田 たね子様
- フオト 島本様 西々 迫信秀様
- 廻田 房子様

花御礼追加

本号三頁バストス婦人会の欄に追加いたします

栖原 重剛様

バストス婦人会より

花の御礼

入植祭演芸会に出場致しまいに処皆様
から沢山の御花と頂き有難うございました

桐原信子

- 橋本芳枝様 守越松江様
- 金川サキ様 高田時計店様
- 前田久子様 千葉マリア様
- 石橋敏子様 本田種子様
- 板垣悦子様 前山ツル様
- 水本幸子様 友谷和子様
- 吉田さみえ様 横田栄子様
- 谷口幸子様 宮武勝様
- 太郎田みどり様 山根三郎様
- フット島本様 郷原ユウ子様
- 馬場哲夫様 宮崎真館様
- 柴田高見様 若野耕一様
- 桑原久治郎様 松森キクノ様
- 今野千代様 坂口ツネ様

花の御礼

桐原菊枝

- 吉田まみ江様 松森さくの様
- 風間定乃様 比良テル様
- 西見はぐの様 友谷和子様
- 石橋敏子様 杉ふでの様
- 渡辺ヒサ様 能見ひでの様
- 寺岡とも様 柴田高見様
- 桑原久次郎様 守越松江様
- 桑原久次郎様 小笠原住恵様
- ズット島本様 本田種子様
- 谷口朋枝様 郷原優子様
- 吉田とし子様 馬久場哲夫様
- 若野耕一様

谷口章氏に銀盃

フラ拓製糸工場主任谷口章氏にこの程
氏の出身泉兵庫岸より銀盃が贈与され
た。同業出身者で海外に活躍している人
達を表彰する方針の中で畑中仙次郎氏
在せ中神戸市の鍵を贈られ若狭市民の林
号と共に表彰されたことがあるが今度の
谷口氏表彰は二度目の事かと思われ
谷口氏は紹介する道もなく、スト
なくしてはならぬフラ拓製糸の御大
銀盃に浪々と灘の生一本を充たして一
に乾したかと、かは聞かしてもらした

花の御礼

演芸会出場の際頂きました花の御礼、あ
りがとうございました
ジャリカラ本田たね子

- 照井秀夫様 前山義男様
- 本田道弘様 柴田高見様
- 竹内たけ子様 柴田隆弘様
- 横田ユキ子様 桐原敏子様
- 入江均様 石橋敏子様
- 本田ルシロ様 吉田とし子様
- 本田シネテラ様 梶山米子様
- 桑原久次郎様

花の御礼

生長の家青年会一同

- 宮崎真館様 大橋武二様
- 水ロバール様 中浦三司様
- 池戸貞子様 谷口ミエ子様
- 池戸美津子様 岡本もと代様
- 溝畑多一郎様 白鳩三郎様
- 中浦成一様 武田重三郎様
- 増田敏宏様 真木諭吉様
- 梶山茂平様 中浦芳幸様
- 崎田セツ子様 中浦地昭様
- 西田正治様 島本真館様
- 小茂田呉服店様 中原菓子店様
- 橋岡幸雄様 内馬場七郎様
- 筒井節吉様 堀江新八様
- 上島照吉様 キタ坂東様
- 島本真館様 小沢将男様
- 茂庭マイル様 古谷節市様
- 樋口ひさよ様 信太節子様
- 井上源次郎様 信太千恵子様
- 永松美代子様 河本光子様
- 新津夏好様 郷原美代子様
- 吉浦秀次郎様 茨谷一美様

花の御礼

生長の家子供会

- 中浦成一様 宮沢ニエリカ様
- 上島照吉様 宮沢ニエリカ様
- 奥田耕 牛田貞子様
- 中浦三司 池田貞子様
- 中原菓子店 中浦成一様
- 梶山茂平 宮崎真館様
- 白鳩 西田正治様
- 小沢将男 内馬場七郎様
- 清家伸志 小沢由光様

花の御禮

北良朝彦
テール
律子

入植祭演芸会の節左記の方々から沢山の御
花を頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 高橋京子様 坂口義一様
- 三浦 梅山喜三郎様
- 梅山律美江様 狩屋与一様
- 柴田新吾様 柴田重雄様
- 栖原清様 若野耕一様
- 大泉止資幸様 フォト島本様
- 永吉久男様 大泉秀三代様
- 菊地武男様 桑原久治郎様
- 水本彰様 山根三郎様
- 栖原信子様 本田宣皓様
- 檀床利秀様 谷口瑛時様
- 中浦時江様 弓削フミ工様
- 宮崎写真館様 三宅

入植祭

花の御禮

バストス 婦人会員

前山つる

- 伯光 団様 谷口ともゑ様
 - 高田時計店様 前田久子様
 - 大倉八重子様 本田たね子様
 - 山根三郎様 風間定乃様
 - 原野小冬様 栖原 様
 - 永松美代子様 島本写真館様
 - 伊勢島工ミリヤ様 宮崎写真館様
 - 伊勢島 様 木口ふみ様
 - 橋 様 中島一様
 - 山 夫人様 宮武勝甫様
 - 柔原久次郎様 竹内郁子様
 - 岡野夫人様 柴田高見様
- 右の皆様方より心のこもった御花を沢山に
戴きまして有難うございました。厚く御礼
申し上げます。

御禮

金一封也 バストス婦人会様より
金一封也 生花同好会様 より
右有難く頂戴致しました
宮武勝甫

花の御禮

生長の家
白鳩会

去る七月十九日、二十日の入植演芸会に私
たちが出演いたしました。先左記の方々より
沢山御花を頂きました。誠に有難うございま
した。厚く御礼申し上げます。

- 中浦富子様 谷口みえ子様
- 前山商店様 郷原美代子様
- 中原菓子店様 宮本聖子様
- 田 地 昭様 岡本モト代様
- 木口正功様 堀江新八様
- 河本千恵子様 柳浦バール様
- 信太節子様 信太千恵子様
- 小沢慶子様 中浦芳幸様
- 生井沢ヨシ江様 西 條 様
- 小茂田商店様 金川サキ様
- 加藤とよ様 守越商店様
- 宮崎写真館様 清家ナカ工様
- 真木 諭吉様 水野 謙二様
- 吉浦秀次郎様 ハール 水口様
- 水口圭計様 西條巳吉様
- 内馬場みせ様 梶山茂平様
- 小池花代様 溝畑多一郎様
- 小倉シゲ子様 中浦成一様
- 島本写真館様 荒木ヨシ子様
- 西田 正治様 郷原美代子様
- 真木 つる代様 倉本ヨシ子様
- 筒井 愛子様 中崎 み様
- 古沢市次様 板垣薬局様
- 奥 田耕 様 上ヶ島 様
- 樋口久代様 井上源二郎様
- 新津夏好様 井上繁雄様
- 大 橋 生 様 林 宏 様
- 井上サイ様
- 島本写真館様 白鳩会踊子より

Aviso de Cine Bastos

2本立

七月二十九日(火)二十日(水)両夜とも八時 リーブル
 東宝 天然色 奇想天外 谷 啓 植木等 藤田まこと
 天然色 映画賞を繰さらい、素晴らしい実力、(大賞)NHK映画賞特別賞、ギネマ旬報賞、

東宝 天然色 何処へ 加山雄三 沢井桂子 稲野利子 渥美清
 星由里子 原恵子 池内淳子
 素晴らしい先生に美人のタツタ、素的に楽しい加山雄三の青春大作、

八月一日(金)八時 二日(土)九時半 十時
 東宝 天然色 日本一の男の中の男 植木 等 谷 啓 東野英治郎
 女はモテロン男もシビレル植木等の爆笑痛快猛烈劇、

八月三日(日)九時半 四日(月)八時 十八時
 松竹 天然色 命果るまで 生田悦子 尾崎奈々 山口栄
 香山美子 岩下志麻 倍賞千恵子
 恋にむせび愛に泣く、激しく燃えあがる二つの女の心、

八月五日(水)六日(木)両夜とも八時 十四時
 日活 天然色 真赤な海が呼んでいる 渡 哲 也 松原千恵子 深江章喜
 二谷英明 中原早苗 金子信天

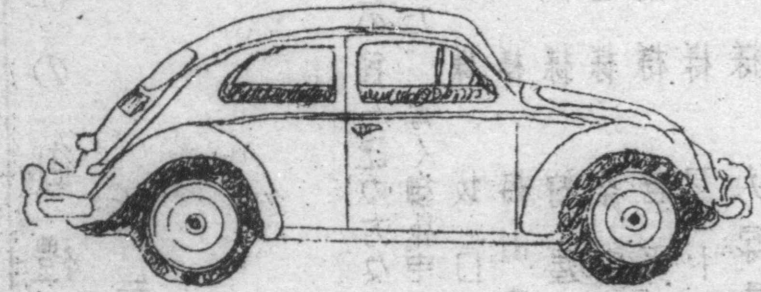
八月八日(金)八時 九日(土)九時半
 東映 天然色 長篇漫画 サイボーグ009 お子さま週間
 サンパウロをはじめ到る処大好評、小供も大人も楽しめる色彩動画摩訶不思議、

八月十日(日)九時半 十一日(月)八時 十八時
 松竹 天然色 女の一生 芸術祭 岩下志麻 竹脇無我 長岡輝子 左幸子
 参加作品 岡村正和 小川真由美 中野重吉
 最高の格調と感動の文芸映画の金字塔、美しい希望の人生を夫にふみにじられる女の悲

八月十五日 十六日
 東映(網走番外地) 吹雪の中の斗争 高倉健 梅宮辰夫 谷津栄



ヴォクスワーゲン Volkswagen



ヴォクス
 カルマンギア 1.500
 ピックアップ
 コン
 California Motor S.A.
 カリフォルニア モトル S.A.
 Oswaldo Cruz
 オズワルド クルース 市
 C.Post. 156

Diagnostica Eletronica
 新設の電気検査機は
 くるまのお医者さんです

世界の高級車ヴォクスワーゲン

新設の電気 検査機を御利用下さい。
 分解しないでどこがわるいかすぐわかります。
 ワーゲン車のモトル関係の診察をいたしましょう。
 銀行融資販売の御世話いたします。